



じゃんけんぽん通信

～ 楽しみながら生きる力をつけよう ～

第12号 2021年9月 発行

新型コロナウイルス緊急事態宣言発令中、各地で様々な行事が中止する中、弊事業所の活動も自粛を余儀なくされています。終わりの見えないコロナ禍でこれまで以上に感染防止対策にしっかりと取り組んでいきます。

記録的な暑さと長雨だった夏休みも無事に終える事ができ、保護者様には送迎などご協力頂きましてありがとうございました。

この夏休みの活動をお知らせします。



～ 音楽を聴いて、楽器を触って楽しみました ～

7/3(土) じゃんけんぽん・じゃんけんぽんプラスで、音楽グループ「音のひろば」の皆様が、楽器演奏と踊りを披露して下さいました。となりのトトロの曲「さんぽ」などを一緒に手拍子をしたり踊ったりして、とても盛り上がりました。

また、子ども達はデスクベル、トライアングル、ツリーチャイム、カホンなどの楽器を実際に触り、楽しみながら音を出していました。

心と体を癒す貴重な体験が出来た1日になりました。



第2回 避難訓練

～ じゃんけんぽん：8/24(火)、プラス：8/21(土)に実施しました ～

じゃんけんぽんでは、地震後の火災発生を想定して行いました。

午前先生先生の絵カードを用いた避難訓練の説明を子ども達は真剣に聞いていました。

午後から、緊急避難速報を鳴らし、「地震が発生しました」と先生の掛け声があると、子ども達は机の下に身を隠しました。揺れがおさまると、先生の指示をしっかりと聞き、落ち着いて外へ避難し、広域避難所の古知野北小学校まで車で行きました。

全員が怪我無く、落ち着いて行動することができました。



じゃんけんぽんプラスでは、地震発生後に第1次避難所の江森グラウンドが使えないという想定で行いました。

地震発生時の緊急避難速報が鳴ると、子ども達は机の下にもぐって机の脚を押さえました。その後、「調理室から火災が発生した」という先生の掛け声があると、外に逃げて整列しました。そして、2台の車に分かれて乗り、第2次避難所の古知野北小学校まで避難しました。

地震発生から避難場所まで、子ども達は静かに落ち着いて行動することができ、第2次避難所も覚えることができました。

今後も避難訓練を繰り返し実施し、防災意識の向上や対策をしっかりと行い、子ども達に安心して通所して頂けるように取り組んでいきます。

放課後等デイサービス

じゃんけんぽん+

minna no space jankenpon



お仕事見学

～ 就労継続支援 A 型事業所「ふくら」と B 型「emori」を見学しました ～

活動の「お仕事を学ぼう」で、8/12(木)「emori」、8/20(金)と8/25(水)「ふくら」を見学しました。

「emori」では、工具用パッケージの組み立てやプリンターのシール貼り等を集中して、手際良い作業の様子がみられました。「ふくら」では、自動車の後部ドアのプラスチックの部品を超音波で溶かして接着する作業を子ども達は真剣なまなざしで見学していました。

事業所に戻って、感想文を書き、発表をしました。「色々な仕事があって面白そうだった」や「みんな一生懸命にお仕事をしている」などの感想があり、仕事の楽しさやイメージを持ってもらうことができ、とても良い体験になりました。



◆ サービス提供時間の変更について ◆

夏休み等の長期休日での学校登校日は、学校休日扱いとなります。

従いまして、弊社のサービス提供時間は **10:00～16:00** とさせていただきますので宜しくお願い致します。重要事項説明書にも記載されていますが、此の度事前のお知らせに不備がございました。

ご迷惑をおかけ致しましたことを深くお詫び申し上げます。

ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にお知らせ下さい。